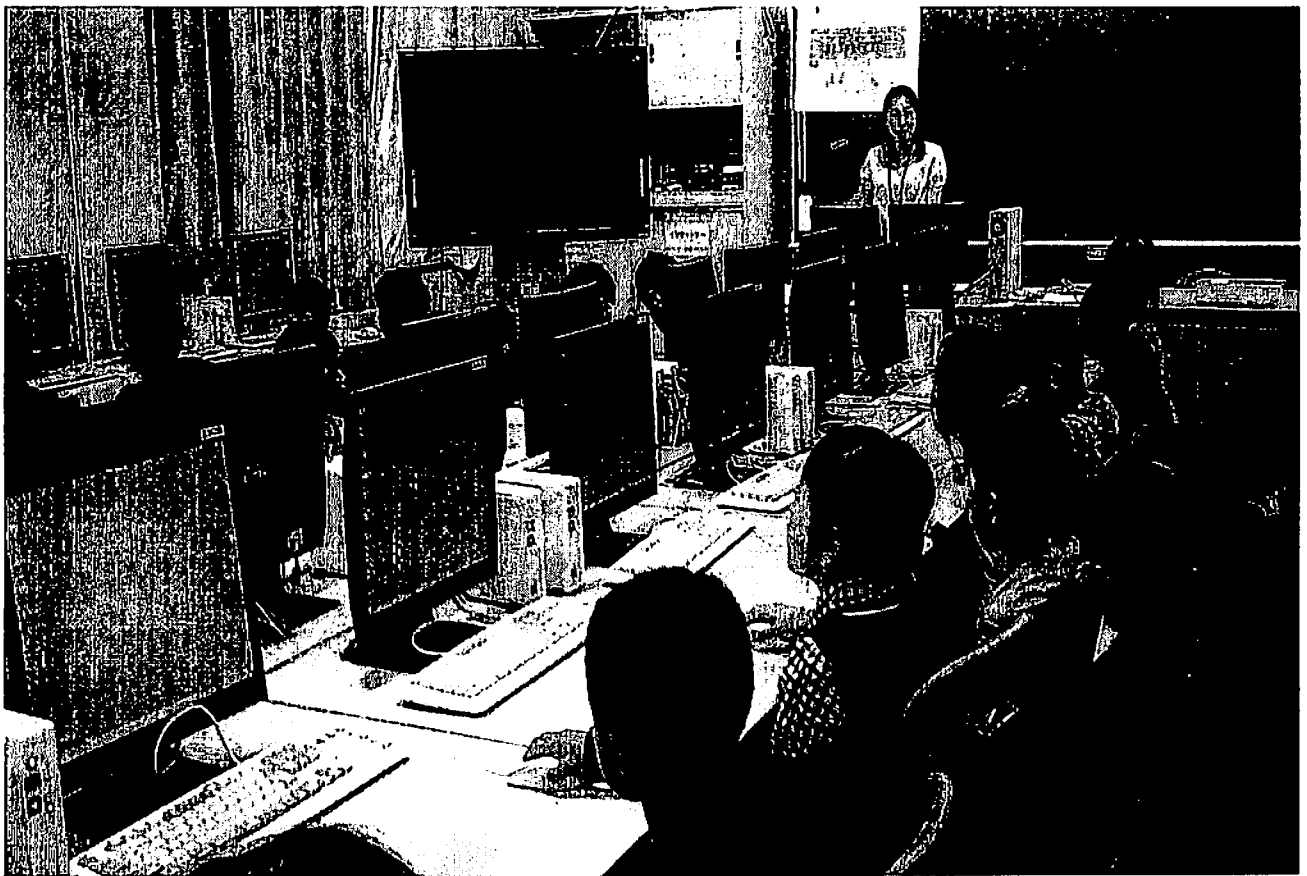


平成29年度 印旛地区教育研究会 情報・視聴覚教育研究部

# 校内のICTサポートの有効活用

～1学年の取り組み～



第3部会 白井市立白井第三小学校 岡村 聡子

## < 目 次 >

I 主題	1
II 主題について	1
III ICT サポータの活用方針	3
IV 実践	3
<実践① 1 学年むけの ICT サポータによる授業支援>	3
<実践② 1 学年むけの ICT サポータによる授業外の支援>	4
<実践③ 1 学年むけの ICT サポータによる授業後の支援>	6
<実践④ 他学年の ICT サポータによる授業支援>	7
V 成果と課題	9

## I 主題

# 校内ICTサポートの有効活用

## ～1学年の取り組み～

## II 主題について

### 1 本校の概要

本校は白井市の南西に位置し、鎌ヶ谷市に隣接している。周辺には、梨畑など自然も多く残っており、恵まれた環境にある。一方、学区内には風間街道や、木下街道などの道路があり、車の交通量の多い地域でもある。児童数は、730人を超える大規模校である。数年前から戸建ての住宅が増え、児童数が年々増加している。

### 2 校内のICT環境

本校では各教室にLANの配線がされており、職員室だけでなく各教室から市のサーバーを經由してインターネットにアクセスできる環境である。職員には校務用のノートパソコンが支給されており、出席簿や通知表などは市で導入されている校務支援ソフトを使って行うことができる状態である。また、以下のものが導入されている。

- ・ 42インチデジタルテレビ（各教室に固定のもの）
- ・ 37インチデジタルテレビ（キャスター付き移動式、3台）
- ・ 電子黒板2台（プロジェクター型）
- ・ デジタルペン 7本組
- ・ デジタルカメラ（児童用） 10台
- ・ 書画カメラ（PC接続対応） 1台
- ・ 書画カメラ（テレビに直接つなぐタイプが2台）
- ・ パソコン室のパソコン 35台
- ・ 「学習探検ナビ」（ベネッセの学習用コンテンツ）
- ・ ベネッセより月2回のICTサポートの来校

### 3 ICTサポートについて

平成25年より白井市内の全小学校（9校）に、ベネッセのICT支援員（以下、ICTサポート）が導入された。月2回のICTサポートの来校があり、授業を中心としたサポートや資料作成等の操作支援や、学校のホームページの作成・更新支援といった校務もサポートをうけることができる。他の市町村でも佐倉市や浦安市でも導入が始まっている。本校では、平成25年よりICTサポートの長山智予さんに支援をうけている。ICTサポート来校日には、ひとつの学年がクラス単位で授業を支援してもらえるように時間を割り当てている。また、クラブ活動でも支援をしてもらっている。

### Ⅲ ICT サポータの活用方針

社会の情報化が急速に進展し、今後も更なる情報コミュニケーション技術（ICT）の発展が予想される。学校においても、コンピュータやインターネット、デジタルカメラなどのICTが多様な学習のための重要な手段として活用されるようになってきている。

このような状況の下で、児童が、情報社会に主体的に対応できる「情報活用能力」を身に付けることの重要性はますます高まっている。

また、「わかる授業」を実現し「確かな学力」の育成に資するため、教員がICTを効果的に活用した授業を展開することが重要となっている。

教育の質の向上を図るためには、学校教育に関連する様々な場面でのICT活用をソフト・ハードの両面で効果的かつ円滑に進めていくよう、文部科学省も推進している。

しかしながら、「授業のどのような場面でICTを活用すればよいか分からない」という声や「ICT機器の操作の仕方が分からない」などの声が聞かれる。

こういった課題を克服し、情報化のメリットを最大限、教育の質の向上へとつなげていくためには、教育の情報化について計画的かつ組織的な取り組みが不可欠である。そこで、白井市では、外部人材を活用しサポート体制を整備されていることから、いままで以上にICTサポータの有効活用を促すため取り組みを実践していくこととした。

### Ⅳ 実践

#### <実践① 1学年むけのICTサポータによる授業支援>

ICTサポータを活用し、前期初めに1学年に向けた授業を以下のように展開した。

■授業の流れと内容					
授業の流れ 時間配分	ICT活用の 目的	授業の流れ	先生の指導内容	サポータの支援内容	子どもたちの活動
【導入】 0分～ 5分	課題の提示 動機付け 資料の提示 学習者の発表 振り返り モデルの提示 比較 振り返り	学校のパソコン室は、マナーとルールを守って使うことを説	①サポータを紹介。本日の授業の動機付けを行う。	②パソコンの使用状況を確認。使ったことのある人も、初めてのことがあるかもしれないので、一緒にお話を聞くこと、はじめての人も心配しなくてもすぐに上手にできるようになるこ	②パソコンの使用状況を相手。
【展開】 5分～ 40分	課題の提示 動機付け 資料の提示 学習者の発表 振り返り モデルの提示 比較 振り返り	スライドでパソコン室のマナーとルールを説明。  スライドでパソコンの名前を確認。  マウス操作  教員機より一斉シャットダウン  電源を入れる	③子どもたちの手の置き方のチェック。 ④個別操作支援  ⑤個別操作支援	③スライドを用いて、パソコン室のマナーとルールを説明。（一緒に読む）  ④パソコンの名前（マウス、キーボード、モニター、ほんた）を確認。（発問しながら）電源ボタンの確認。 ⑤マウス操作の説明。 ⑥白井市のサイトの使い方、画面の操作方法を説明し、生徒機へサイトを送る。1画面ずつ、操作方法を説明して実施。  ⑦電源を入れるように指示。パソコン起動中の注意を説明。 ⑧白井市のサイトを送り、操作説明（クリック、ダブルクリック） ⑨ウィンドウの閉じ方、シャットダウンの方法を説明。	③パソコン室のマナーとルールを一緒に読む。  ④知っている物の名前を答える。  ⑤マウスに手をおいて確認。 ⑥白井市のサイトでマウス練習（クリック）  ⑦パソコンの電源を入れる。  ⑧マウス練習（クリック、ダブルクリック） ⑨ウィンドウを閉じ、シャットダウン。 ⑩感想、振り返り。
【まとめ】 40分～ 45分	課題の提示 動機付け 資料の提示 学習者の発表 振り返り モデルの提示 比較 振り返り	振り返り これからの授業の予定を話し、楽しみにしてもらう。	⑪子どもたちの感想を聞き、振り返りを行う。		

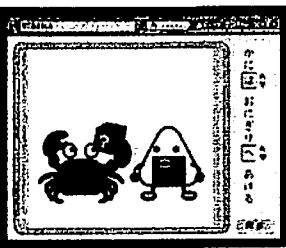
パソコン室のルール・マナーでは、イスの座り方や機械の扱い方などを確認した。また、パソコンの名前は「キーボード」や「マウス」「デスクトップ」の名前を学習する。

2回目の ICT サポータを活用した授業では、国語科「ぶんをつくろう」の助詞「は」「を」「へ」を使って主語・述語の整った文を作る学習をした。1回目の授業で覚えたクリックとダブルクリックをしながら授業を進めた。

小学校1年 国語 「は」「を」「へ」の正しい使い方 アニメーション 提示 一斉 個別 「は・を・へ」ってふしぎ

【単元目標】「は」「を」「へ」の使い方  
 ○「は」「を」「へ」を使った文に関心をもち、読んだり聞いたりしようとする。  
 ○助詞の「は」「を」「へ」を文中で正しく使うことができる。  
 ○文中の主語と述語の関係に注意して、助詞「は」「を」「へ」の使い方を身につける。

●教材情報



助詞「は」「を」「へ」の役割と発音の違い、使い方を視覚的に学ぶことができます。助詞を選びアニメーションを見ながら確かめていきます。

選んだ助詞によってシーンが変わります。

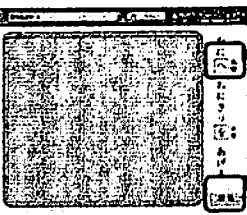
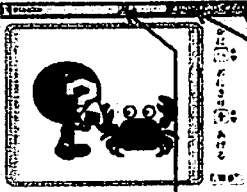


3つの文例を用意しています。

1ページ:かに  おにぎり  あげる  
 2ページ:さる  かに  上げる  
 3ページ:さる  かき  おとす

選択肢A は  を  へ  
 選択肢B を  へ

ただいぶんをつくりましょう！

「は・を・へ」ってふしぎをおわります。  
 がめんを いんさつ します。  
 つぎの もんだいに すずみます。

●授業の流れ

	学習の流れ	先生の支援
<p>問題把握</p>	<p>文章を読んでみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●全員で両方の文章を声に出して読む。</li> <li>●操作性を全員で確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●どんなソフトかをつかませるとともに、児童の活動意欲を高める。</li> <li>●間違っている文章、正解の文章をそれぞれはっきりと声に出して読むようにさせる。</li> </ul>

集団  
追及

どちらを使うのが正しいのでしょうか。

●それぞれの文章を目で確認し、  
どちらの文章だったらアニメー  
ションが展開するか、考えさせる。

●なぜそう思ったのか発言を促  
すとよいでしょう。

内容  
理解

文章を書いてみましょう。

●必要に応じてワークシートを  
活用し、理解の定着を図る。

●実際に「は・を・へ」を用いる文  
章を書かせる。

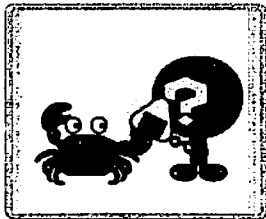
授業を行った後に、関連ワークシートをおこなうことで書く力の定着を図った。

くわがきか「は・を・へ」

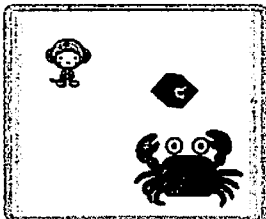
くわがきか「は・を・へ」

くわがきか「は・を・へ」

えをみてくわがきかのことばをいれましょう。



かに「は」おにぎりをあげる



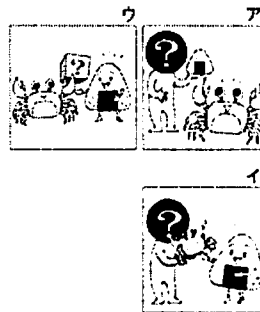
さるは「を」なげる



かに「へ」おにぎりをあげる

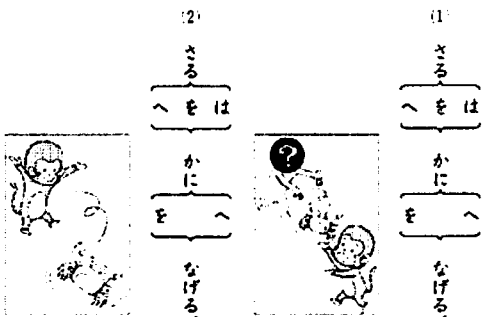
印刷済 印刷プリント [ ] 月 [ ] 日

くわがきか 「は・を・へ」 って ふしぎ



- (1) かに「は」おにぎりへあげる。  
(2) かに「へ」おにぎりをあげる。  
(3) かにを「おにぎりへ」あげる。

1 つぎの文に「あう えを」  
あとから「えらんで きこうで  
こたえましょう。



- (1) さる「を」は  
かに「へ」をあげる。  
(2) さる「を」は  
かに「へ」をあげる。

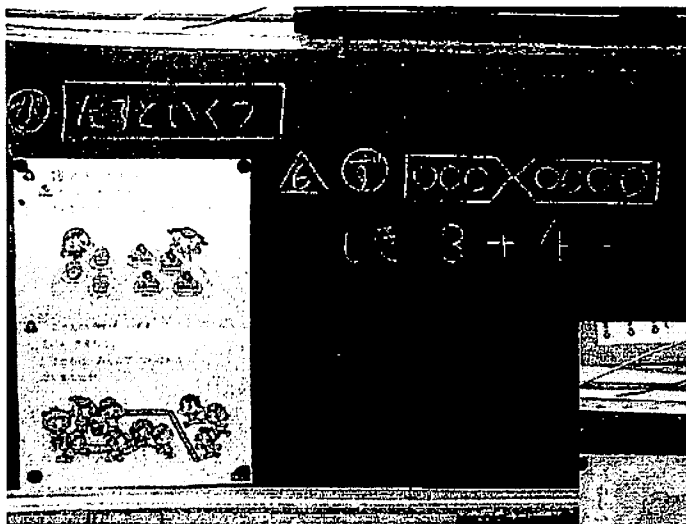
2 あどのえに「あう 文に  
なるように」の「もじを  
えらんで」で「かこみましょう。

名前 [ ] 番号 [ ]

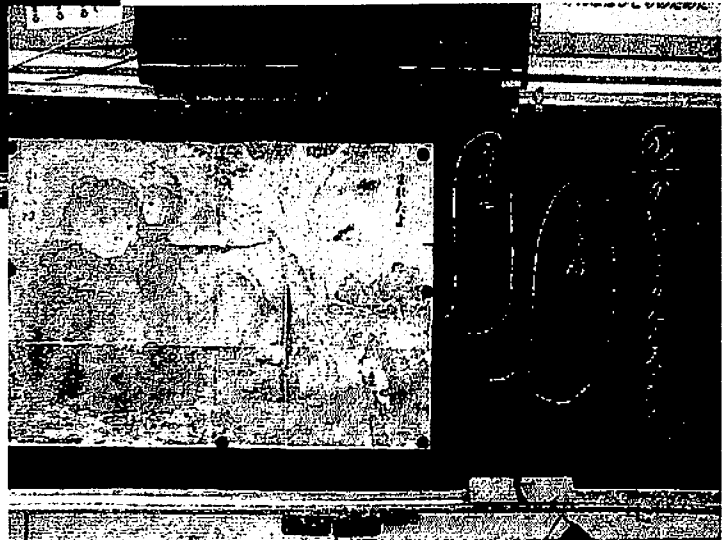
くわがきか [ ] とき [ ]

<実践② 1学年むけのICTサポートによる授業外の支援>

算数や国語など授業で使用する掲示物の作成を支援してもらおう。

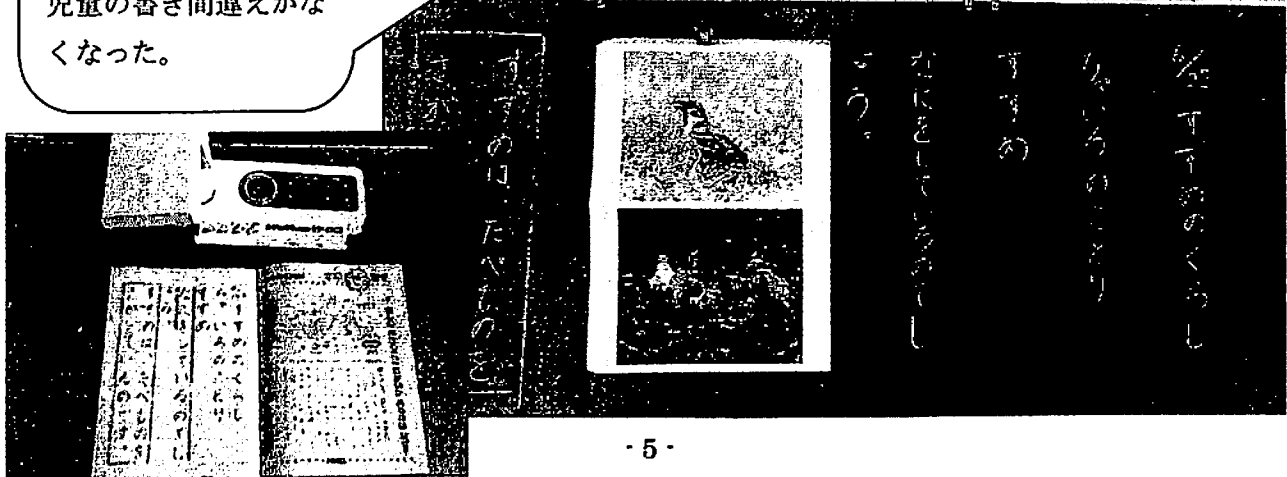
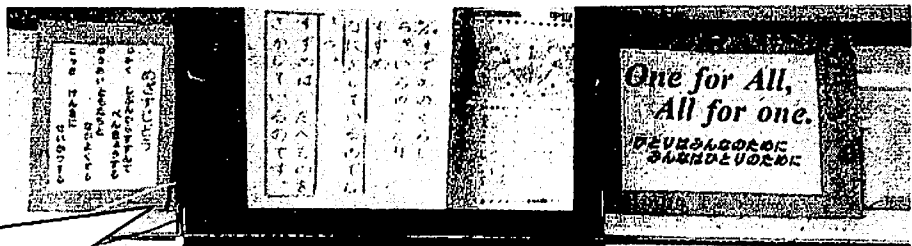


教科書の挿絵や問題文などを拡大印刷して掲示物を作成してもらおう。  
黒板に教科書と同じ挿絵があることで、児童にとってわかりやすい。



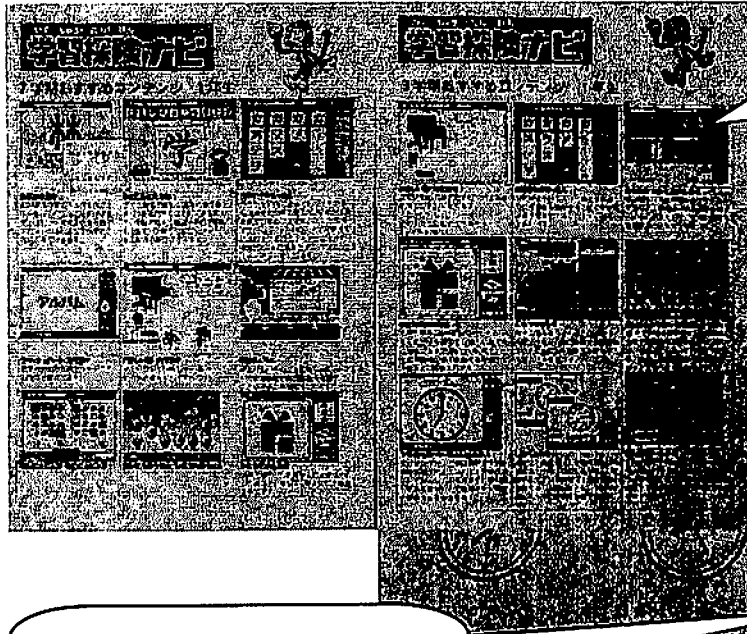
また、学校で購入した書画カメラ（テレビに直接つなぐタイプ）の操作の仕方を個別に研修してもらい、教室でのICT機器を使用しながら授業を進めていく機会をふやした。

板書をした後に、児童と一緒にノートも書く。書画カメラを使ってテレビに映す。児童の書き間違いがなくなった。



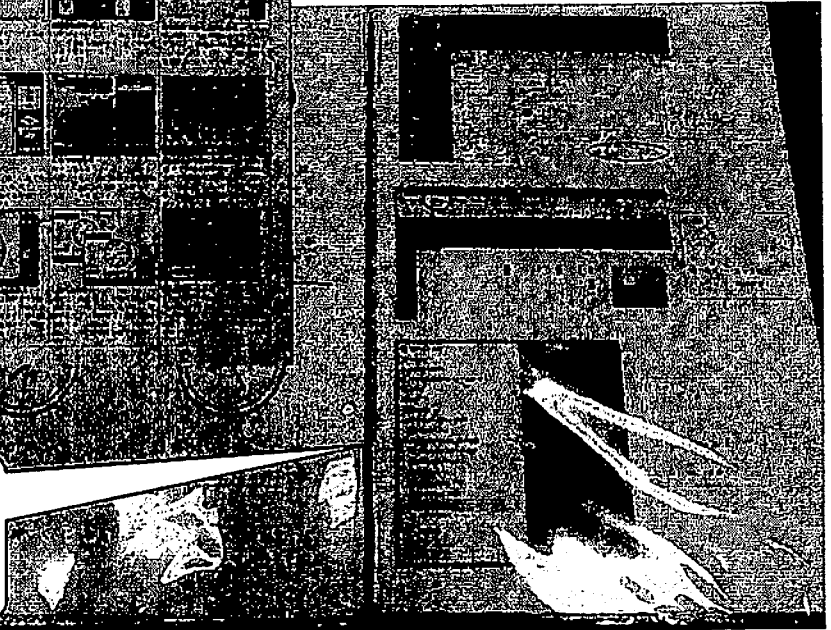
### <実践③ 1学年むけのICTサポートによる授業後の支援>

ICT 機器の操作の仕方や、学習の今後の進捗に合わせて使用できるコンテンツを資料としてまとめてファイリングしてもらい、ICT サポートが不在のときでも教師だけで同じ事が行えるように支援をしてもらっている。



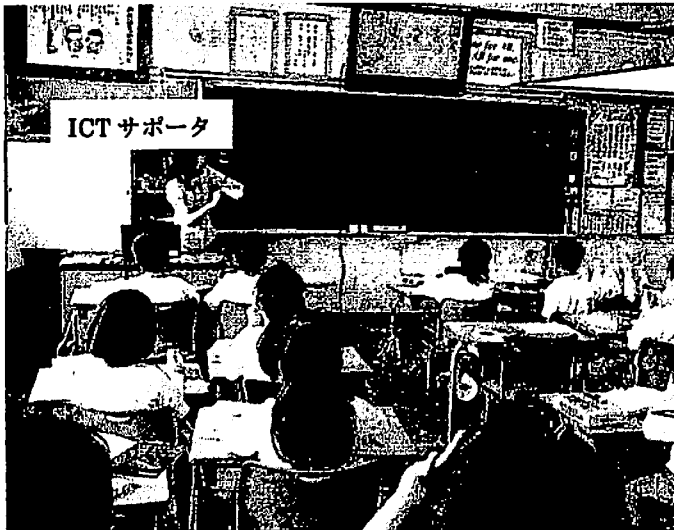
学期ごとに、学習で使えるコンテンツをまとめてファイリングしている。

教科書などの挿絵の印刷マニュアルを作成してもらい、誰でもできるようになりました。



### <実践④ 他学年のICTサポートによる授業の支援>

3学年では国語科「国語辞典の引き方」の学習において ICT サポートを活用して授業を行った。パソコン教室ではなく、各教室でパソコン1台と教室配置のテレビを使用して展開した。国語辞典の使い方をパワーポイントの教材（ベネッセ作）を使用しながら解説を行い「なぜなぜ遊び」や身近な動物の名前などを調べる学習を行った。児童が楽しみながら学習できるように工夫がされていた。



各教室配置のテレビとパソコンをケーブルでつないで、解説を行っている。

児童の机の上には国語辞典だけ置かせている。



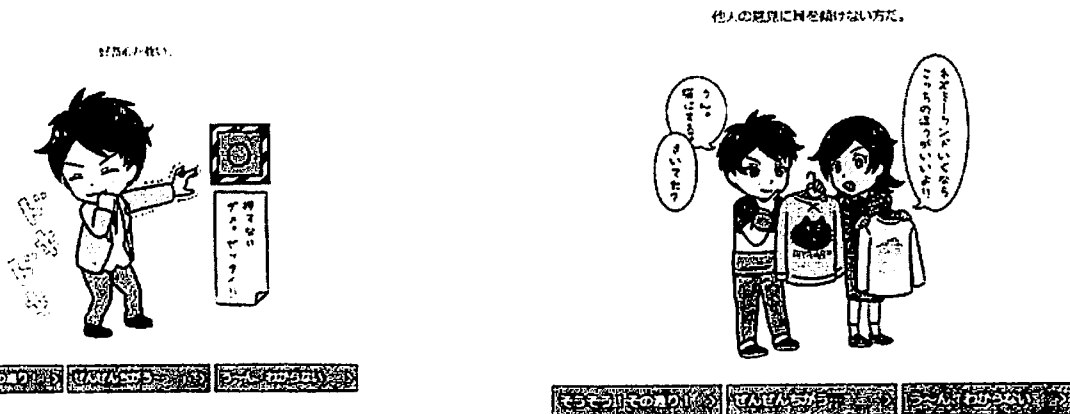
6 学年では、総合的な学習の時間「キャリア教育」において ICT サポータを活用して授業を行った。身の回りにどんな仕事があるのかを知り、自分の性格から向いている職業を探しながら関心や意欲を高めていくために、ベネッセの「適正・適学チェック」を使用した。



自分の適性を調べて、今後の進路を考えてみよう。軽いゲーム感覚で10の質問に答えてね。

サイト [http://manabi.benesse.ne.jp/op/g45\\_tekikensa/jk01/](http://manabi.benesse.ne.jp/op/g45_tekikensa/jk01/)

○下記のような質問（40問）に答えていく。



○答え終わると、診断結果として性格分析が出される。これを見る事で、児童達は自分自身の事で納得できたり、気づけなかった部分に気づけたりすることができた。

診断結果 「おせっかい」

性格分析



あなたは他人に対して親身にも世話を焼くタイプです。自分のことより他人のことか気になる性格ですが、ついでに相手の気持ちも考えないで、自分の都合だけで、一方的に世話を焼くおせっかいな面もあるようです。また、責任がかかり仕事が手ごたえのあるので注意しましょう。

- 「厳格性」 ルールや規則、道徳を重視する傾向
- 「寛容性」 他人に対する面倒見の良さ、配慮の真実
- 「合理性」 物事を理性的に考えたり、現実的にわりきる傾向
- 「自主性」 息欲的・情熱的に物事に関わる傾向
- 「協調性」 集団に合わせたり、他人に合わせて行動する傾向

○また、このタイプ別から向いている職業が出され、先輩の体験記なども見ることができる。

おせっかいタイプのあなたに向いている職業は…

- ① **システム監査技術者** 情報システムを総合的に評価し、安全を守る
- ②
- ③ **社会福祉士** 福祉の手を必要とする人々を援助する
- ④
- ⑤ **介護福祉士** 福祉の専門知識に基づき高齢者などの介護をする
- ⑥
- ⑦ **保育士(保育・育児)** 児童福祉施設で子どもの世話をする
- ⑧

### この職業に就いている先輩の体験記を読む

他部門とは違い、医事課の様々な役割を担いたい



遠山亮太

国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科【介護福祉コース、社会福祉コース、精神保健福祉コース、診療情報管理コース、医療福祉マネジメントコース】

2016年卒業

国際医療福祉大学塩谷病院 医事課 勤務

> [詳しい情報を見る](#)

子どもたちと共に成長していける教師をめざす



西田大樹

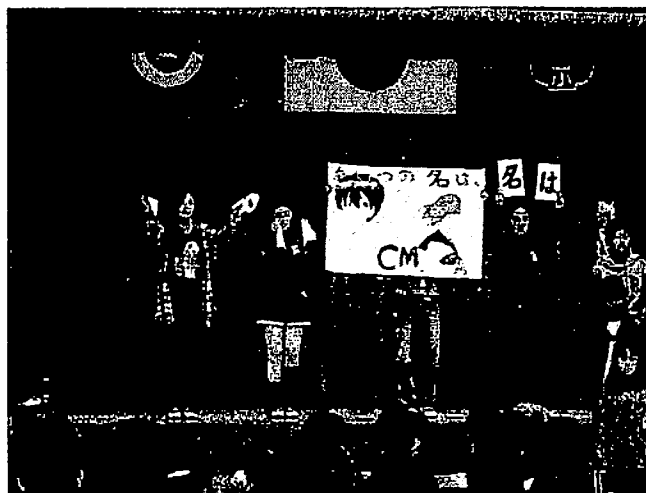
東京福祉大学 教育学部 教育学科【学校教育専攻・国際教育専攻】

2011年3月卒業

群馬県内の小学校勤務

> [詳しい情報を見る](#)

この適性診断をした後に、自分でより調べたい職業やなりたい職業を決定し、詳しく調べて資料にまとめて発表を行った。また、小学校最後の授業参観では、自分たちが調べた職業に就いたと仮定して未来の自分の様子を劇にしてクラスごとに発表を行った。



漫画家と映画監督，脚本作家の発表



テニス選手と野球選手，キャビンアテンダントの発表

## Ⅳ 成果と課題

### < 成果 >

- ・ ICTサポートに T2 として授業に入ってもらうことで、普段とは異なる学習環境をつくることができた。授業の導入で児童に、興味・関心を持たせることができた。
- ・ 担任の ICT活用能力に関係なく、一学年全てのクラスが同じ学習内容を進めることができた。
- ・ いろいろな教科でパソコンや ICT サポートを活用されるようになった。
- ・ ICTサポートに機器の使用方法を授業で実演してもらうことで、教師も機器の使用の仕方を知ることができ、その後の授業でも活用することができた。

### < 課題 >@

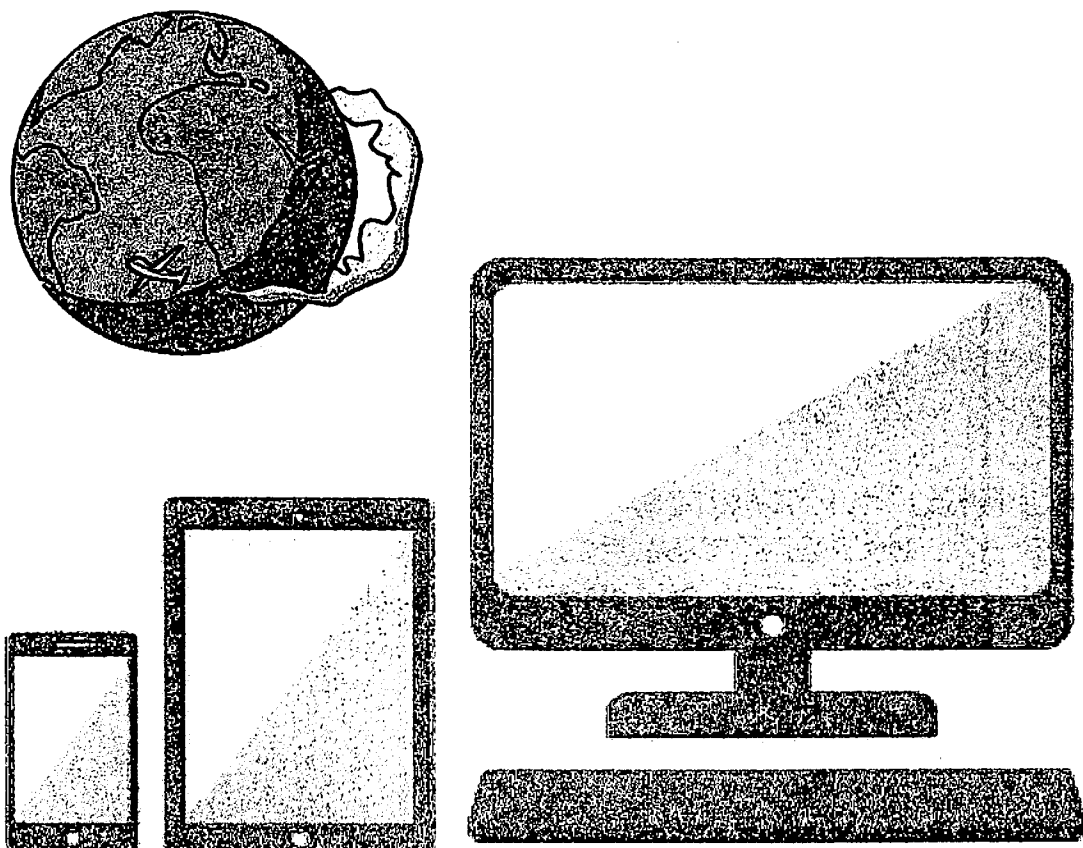
- ・ ICTサポートを活用意識は昨年度よりも高くなったが、準備が間に合わずに活用できなかったという学年もあった。
- ・ ICTサポートにもっと授業資料をつくってもらいたいという声が多かった。学年で教科別で使えるデジタル教材の紹介などを知らせていくことが必要。

# 第67次 印旛教育研究集会視聴覚研究部

第4部会 八街市立二州小学校 芝原 康介

## 研究主題

社会科の地域学習における「グーグルマップ」の活用



## 《主題設定の理由》

第3学年社会科「市の様子」の学習では、市全体の様子について学習する。前単元の「学校のまわり」の学習では、自宅周辺、児童の日常の活動範囲、通学路、あるいはまち探検などで調べることができる。しかし、市全体の様子は、市のバスで見学に行く程度で、深く調べることはできない。そこで、社会科の発展的な学習としてグーグルマップを活用したいと考えた。

## 《研究の目的》

「第3学年社会科「市の様子」において、グーグルマップの機能である航空写真やストリートビューを活用すれば、より詳しく市の土地の様子が分かり、児童の意欲が高まるだろう。」という想定(仮説)のもと授業を行い、成果を得たい。

### 〈手立て〉

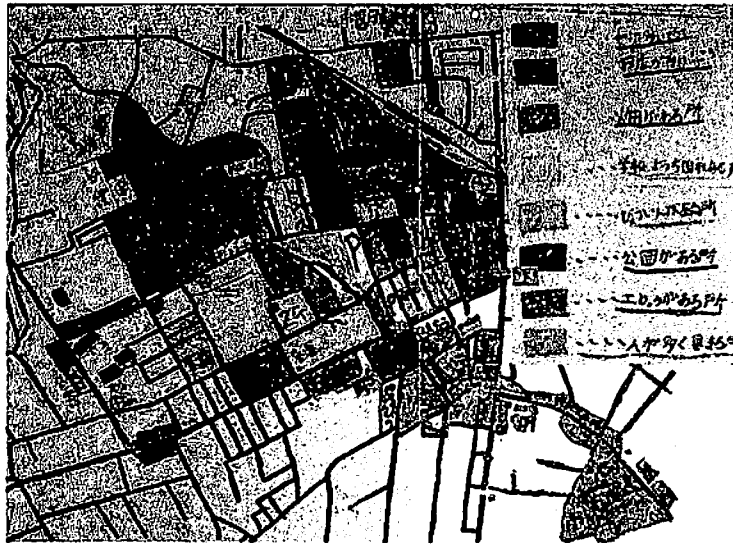
- ・児童に「グーグルマップ」の使い方に慣れさせる。(総合的な学習の時間を活用)
- ・グーグルマップの1機能であるストリートビューの使い方に慣れさせ、学校や自宅周辺を調べる。
- ・市全体の土地の使われ方の学習で、各地区(駅の周辺、市の各地区など)をグーグルマップの1機能である航空写真を活用して調べる。
- ・副読本で市全体の様子を調べ、グーグルマップで確認する。
- ・毎時間後に、児童に感想(自由記述)を書かせ、意欲・関心の高まりを確認する。

### 〈効率よく学習に入るための準備〉

- ・グーグルマップを「お気に入り」に登録し、児童がすぐにマップを開けるように準備をしておく。
- ・「引く」「寄る」という用語の定着  
グーグルマップを活用するときに、マップの拡大や縮小の操作を「引く」と「寄る」という用語で定着させ、指示や操作がスムーズに行えるようにする。

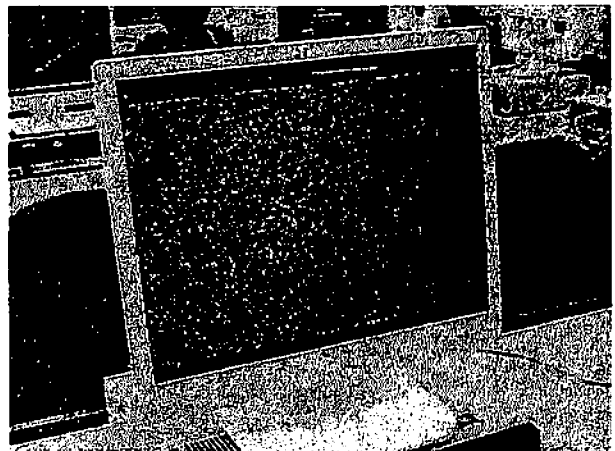
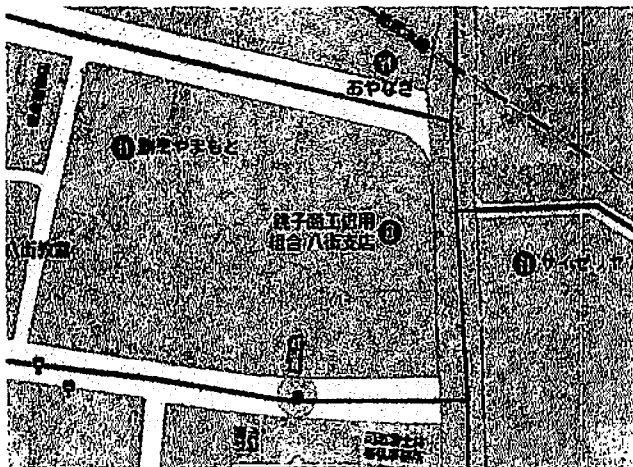
## 《授業実践》

- (1) まち探検で学校の周辺を調べ、探検地図に書き込みクラスで集約した。市学校の東側、西側、南側、北側の土地の使われ方の特徴をつかみ、地図に書き込むことができた。



- (2) 総合学習でグーグルマップの操作練習をする。  
・学校の周辺の様子

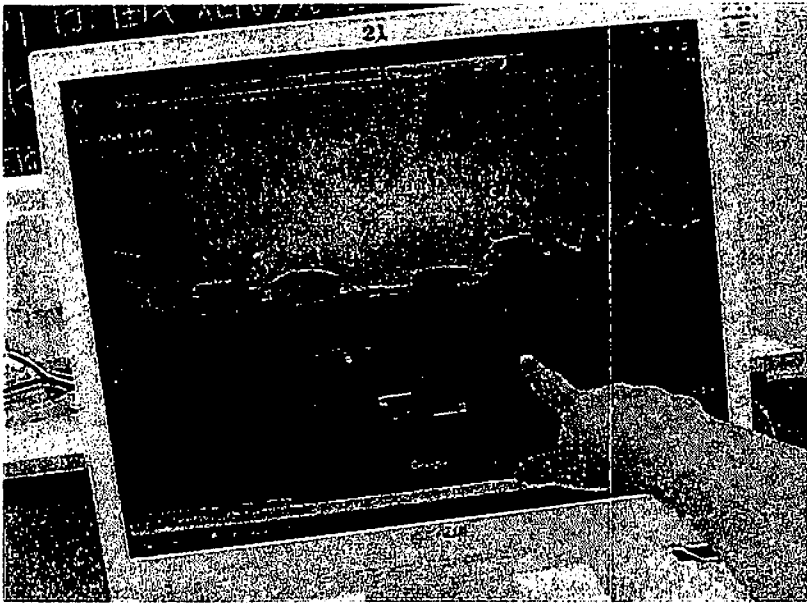
### ストリートビューの操作練習



画面右下にある人形をドラッグして任意の場所へ着陸させる練習

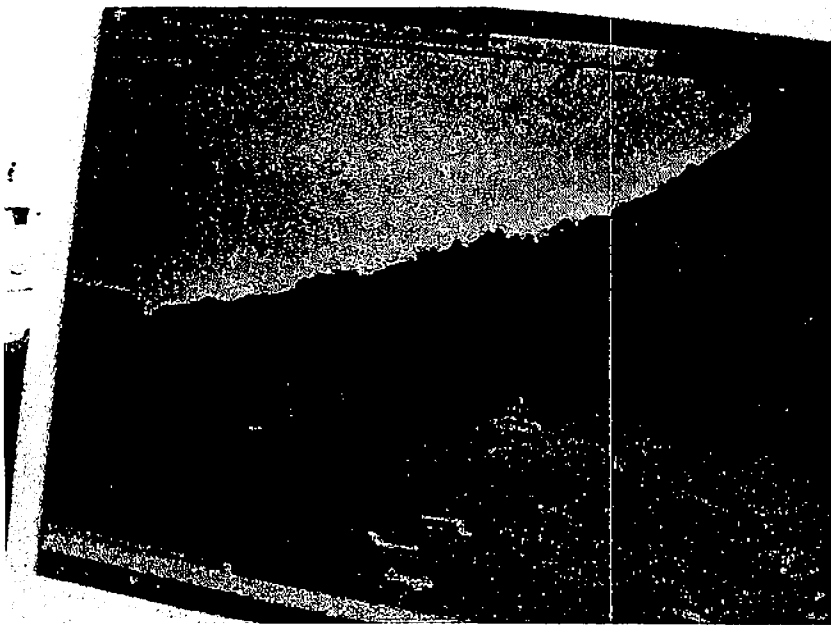
### (3) 市全体の様子をストリートビューで調べる

市の東西南北、駅周辺で、複数箇所をストリートビューで見る。



畑の多い川上小地区

これが畑であることは全員が理解でした。

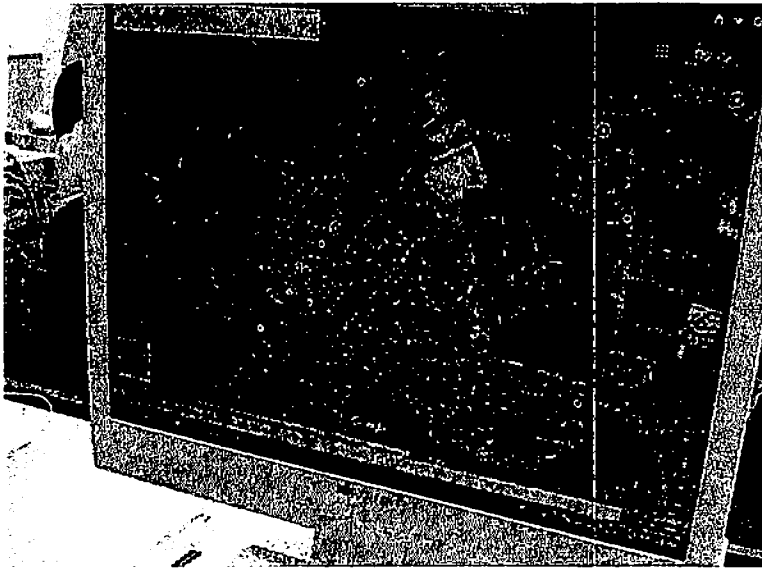


田の多い市南方面

田の多いところは土地が低いことがこの写真だけでは分かりにくかった。グーグルマップでは土地の高低が分かりにくい。



友達と協力して活動  
分かる児童はミニ先生となる



住宅の多い北小付近  
近くに駅があることを確認  
駅の周辺に多くの家は店があるこ  
とが理解できた。



自宅探し  
周辺公園なども探すことができた。



《授業後の児童の作文》

グーグルマップ (かんそう)  
地図でいろいろなところ  
を見られて、とっても  
くわしくハチまたの、  
ことがわかりました。

わたしは、6月13日に3人のみん  
なとなかじま先生とバスに乗って  
行ってみすみしょうをさがしま  
した。そして園にオレンジのりん  
ごをみた。火のくのはかおし  
をおして園をうごかしました。

グーグルマップ  
自分が見つけたところ  
いろいろを歩いて  
楽しかった

わたしはパソコンがあまりつな  
がらなかったけど、今はつながるの  
でよかったのしかったです。  
あと、いけりばしとさかでまを  
つなぐことができました。

自分の足でいけりばしとさか  
いところが見つかる楽しかったです。  
そして、いろいろ歩いてたのしかったです。  
それに、みじかなおやちやたものも  
楽しめて、かんしんしました。いろいろ  
歩いてよかったです。

つかって見えたのしか  
たあとおにんきうわり  
うごいておどろいた  
グーグルマップは  
ただのマップと同じ  
だ！とおもったら、  
あついでまかりまっす  
だ！と  
しておもしろかった。

いきたい所に行ったり  
いけりばしとさか場所  
にいけるのでグーグルマップ  
は、べつりなアプリだとな  
思いました。  
かんたんにみらいたりとい  
たりもできるのでべつり  
だとな〜と思っ  
ました。

パソコンのグーグルマップをはじめてつな  
ぎ、実住小も見つけられてえきは、かんたんに見  
つけられて、うれしかったです。  
あと、そうさがすこしむすかしがたけれど、  
なれてくると楽しくなりました。  
やりかたもわかってきてよかったです。  
あと、上野にやりかたもマスターしたいです。

わたしはグーグルマップを  
みてはぶんの家をさがしたり実住  
小のまわりを見たりして楽し  
です。今度また見てみたいです。  
えきのことはおもしろいけど、こどまはしりてます。

ぼくは、はじめのグーグルマップイ  
が、とても楽しかったです。あと、駅  
まで行けたので、今度や、た時は  
駅のもよ近くまで行けたらいい  
なと思いました。またやりたし、  
もうグーグルマップを所も見  
たなと思いました。も、と言え  
は外国も見たなと思いました。

#### 《成果》

- ・画面の角度や大きさ方向を確認できたので、その場所の様子を一枚の写真より具体的にとらえることができた。自分でストリートビューを操作しその場所を画面で確認するので定着率が高い。
- ・ストリートビューの操作に慣れ、高学年での地理の学習に役立てることができる。
- ・パソコン操作全般に慣れ、他の学習でパソコンの活用がしやすくなった。
- ・博物館の中もストリートビューで見られると伝えたら、グーグルマップをもっと活用してみたいという気持ちが高まった。
- ・番地を入力するより世界地図から寄せていった方が地図を読む力がつく。
- ・寄せたり引いたりして、素早く八街市を探ることができるようになった。
- ・児童の自由記述から、意欲・関心の高まりを感じられた。

#### 《課題》

- ・グーグルマップは、2年前の地図データであった。更新された直後であればよかった。学校によっては新しい道路ができ、実際の地図を見ることができない。
- ・マウス操作が難しく、画面で方角が分からなくなる場合があった。
- ・慣れるまでは、パソコン画面の読み取りが難しく、自分の位置を見失う場合がある。(パソコンの上手な児童をミニ先生として活動させた。)
- ・学校のパソコンがタブレット式に変わる動きがある。操作方法の違いへの対処が必要。
- ・全体的に、寄りすぎて操作していたため、市街地全体の様子をとらえずらかった。
- ・学校のパソコンのインターネットは、普通ヤブキッズのため、グーグルは開けない。
- ・グーグルマップは、土地の広がりによく分かるが、高低が分かりにくい。

(引用：『グーグルマップ』地図データ ©2017 Google、ZENRIN)

## 第67次 印旛教育研究集会 視聴覚研究部

第四部会 八街市立二州小学校

## 研究主題

### 社会科の地域学習における 「グーグルマップ」の活用

(引用:「グーグルマップ」地図データ©2017 Google, 25/04/2017)

## 《主題設定の理由》

第3学年社会科「市の様子」の学習では、市全体の様子について学習する。前単元の「学校のまわり」の学習では、自宅周辺、児童の日常の活動範囲、通学路、あるいはまち探検などで調べることができる。しかし、市全体の様子は、市のバスで見学に行く程度で、深く調べることはできない。そこで、社会科の発展的な学習としてグーグルマップを活用したいと考えた。

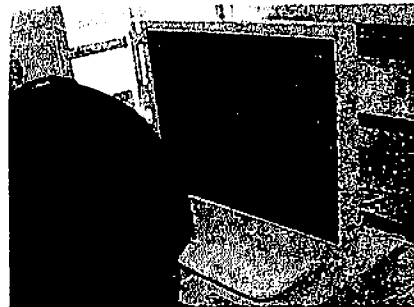
## 《研究の目的》

「第3学年社会科「市の様子」の学習において、グーグルマップの機能である航空写真やストリートビューを活用すれば、より詳しく市の土地の様子が分かり、児童の意欲が高まるだろう。」という想定(仮説)のもと授業を行い、成果を得る。

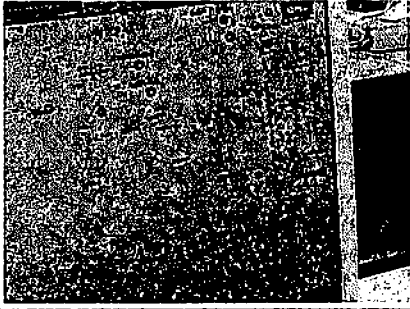
## 《方法》

- ・総合的な学習の時間を活用しグーグルマップの練習をする。
- ・社会科の学習進度にあわせて活用する。
- ・毎時間後に、児童に感想(自由記述)を書かせ、意欲・関心の高まりを確認する。

ストリートビューの練習



ストリートビューの練習

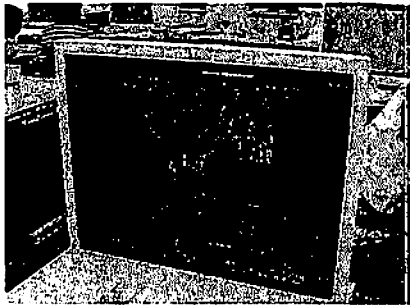


副読本で見る駅周辺



八街駅近くの国道409号

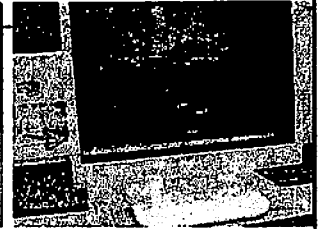
ストリートビューで見る駅周辺



田が多い市の南部



畑が多い市の北部

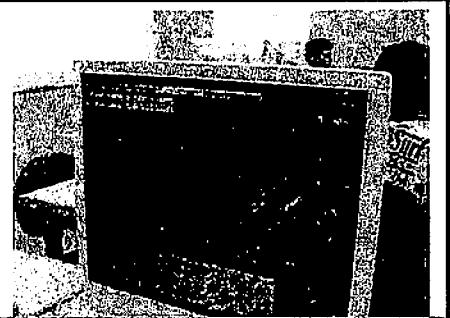


副読本で見る川上小周辺  
(市の南部)



川上小学校の近くの低いところ

ストリートビューで見る川上小周辺  
(市の南部)

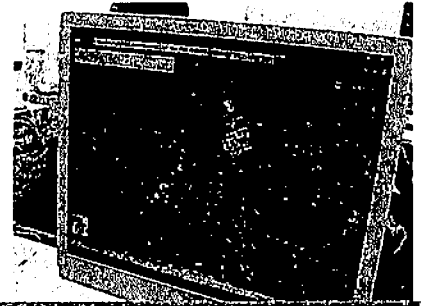


副読本で見る八街北小周辺



八街北小学校の近く

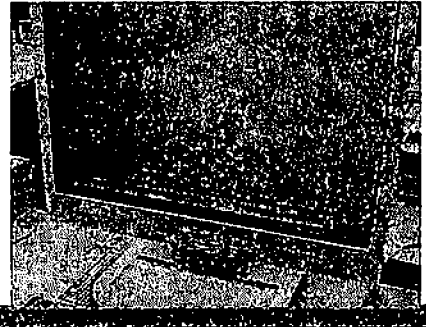
ストリートビューで見る  
八街北小周辺



ストリートビューで見る  
市の北部



世界地図から八街をさがす



自宅さがし



初めてグーグルマップを使った後の児童の感想

ほくは、はじめてのグーグルマップイレ  
が、とても楽しかったです。あと、駅  
まで行けたので、今度は、明日馬  
坂まで行けたかな。と思いました。  
また、行けたし、もうツレレ、な  
所も見れた。と思いました。も、  
と言えは、外国も見れた。な  
と思いました。

### 《成果》

- ・画面の角度や大きさ方向を確認できたので、一枚の写真より具体的にとらえることができた。
- ・ストリートビューの操作に慣れれば、将来の地理の学習に役立つ。
- ・番地を入力するのではなく、世界地図から寄せていたので、地図を読む力がついた。
- ・目的地を探すのに、よせたり引いたりして早く検索できるようになった。

### 《課題》

- ・古い地図データの適合がある。
- ・マウス操作が難しく、個人差が大きい。
- ・土地の高さは捉えにくい。
- ・今後学校のパソコンがタブレット式の変えられると操作方法が変わってくる。
- ・全体的に、よりすぐで操作していたため、市街地全体の様子をとらえづらかった。
- ・インターネット接続がヤフーキッズの場合、グーグルが開けない。

ご静聴

ありがとうございました。